



# 海のたより



スモールレースフィニッシュ  
アヤがファーストホーム

目次	行事予定
<p>表紙 スモールレース</p> <p>P 2 スモール4月ポイントレース、アヤ</p> <p>P 3 五箇所湾合同レース、ブーメラン</p> <p>P 4 ホーネットのゴールデンウィーク</p> <p>P 5 鳥羽クルージング、ベベ</p> <p>P 6 オリンピックが蒲郡に</p>	<p>5月16-17日 東海ミドルボート選手権</p> <p>5月17日 MCC春のチャンピオンシップ</p> <p>5月24日 エリカカップヨットレース</p> <p>6月21日 MCC早朝レース</p> <p>6月28日 スモールレース</p>

## 4 月度スモールクルーザーレース

アヤ やとわれクルー 佐々木

前日

朝8時半にハニービーの船底掃除のクレーンの予約をしているということで、8時に三谷漁港に移動。半年ぶりで船外機が心配だったがすぐにエンジンがかかった。三戸が回航し、旧ヨットハーバーまで車で移動した。翌日のレースに参加予定のアヤ、はやぶさはすでに上架されていた。シーズン初めということで、各艇ともに綺麗な船底でレースに臨む様子。明日乗る予定のアヤの整備は中村艇長にお任せして、明日はライバル艇となるハニービーの船底を、しのぶちゃん、ゆきちゃんとで高圧洗浄機で綺麗にする。

当日

中村艇長はコミッティということで、乗船せず、アヤは鳥居さん、二村さん、山本さん、私の4人で参加となった。山本さんは、ハニービーの助っ人として参加依頼されていた様だが、人数が揃っていないハニービーの三戸艇長にお願いして、アヤに来て頂いた。強力な力を得ることができた。ヘルムスは鳥居さんをお願いし、二村さん、山本さん、佐々木でその他のポジションを分担した。



レース

予報では、1~2メートルの南南西の風の予報。コースはハーバー前に打ったリミットマークと大島東沖のブイの間を2往復。風が上がらなければ、1往復に短縮の可能性もある。

スタートでは、西寄りの風であることから、リミットギリギリを狙う。下から追い出されない様にタイミングを測っていたつもりだが、残念ながら少々出遅れてしまった。はやぶさは赤灯寄りからスピードをつけて先行、ハニービーは

出遅れたアヤの前を横切って先行した。はやぶさは左海面、ハニービー、アヤは右海面を狙ったコース取り。西寄りの風ということで、風があがる場合も西からと考え、左海面へ伸ばす必要はないと考えた。ハニービーは早めにタックし右からの風を取りに行っただけで、左海面の風がよかった様で、1マークでははやぶさが先行、続いて右海面を走ったハニービーがそれにつづき、右寄り中央を狙ったアヤが遅れ遅れをとってしまった。

1マーク回航後、ハニービー、アヤはスピンをジャイブセット、はやぶさはベアウェイセットしそれぞれ1レグで採用した海面を走る展開となった。少しずつ風が上がったことも幸いし、大きく振らず2マーク（下マーク、スタートマーク）をダイレクトに狙えたアヤが先行して2マークを回ることができた。



続く上りレグでは、風が安定してきたこともあり、各艇スターボードストレッチで上マークを順位変わらずに回航。回航後は各艇共にフィニッシュラインを狙って、ダイレクトに走らせるスピード競争となった。やや右海面に振って走ったハニービーだったが、レグ後半でスピードをどんどんあげてアヤとの差をつめてきた。

最後はフィニッシュラインに対し、リミット寄りのハニービーと、赤灯寄りのアヤとの大接戦。ハニービーに負けたと思ったが、コミッティからマーク回収指示がアヤにかかった。ラインの高さは赤灯寄りが非常に有利だったため、

わずかの差でアヤがファーストホームすることができた。表紙の写真がフィニッシュ時です。

途中、OPに乗る女の子にコースを譲ってもらったりもしましたが、おかげさまでそれも含め良い方向に進み、大きなミスもなく今シーズンの1戦目を勝利で飾ることができました。

コミッティに協力頂いた皆様、ありがとうございました。今シーズンもよろしくお願いたします。



MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号

# 第40回 五カ所湾合同レース 参戦記

「Boomerang」チーム 代表 沢田 一彦

2010年に 新生「Boomerang」(J/24) でスタートして JSAF 外洋東海主催の「三河湾周遊レース」に初参戦した時 いきなり IRC 部門で総合優勝が出来たのを良い事に 引き続き「五カ所湾合同レース」に参戦しましたが 初戦は5位と振るわず散々でした。

その後は「五カ所湾合同レース」には J/24 で連続3回参加してきましたが 50マイルコースのロングではどうしても勝てません。

2013年にJ/92に乗り換えての初参戦では ジェネカークの帆走が功を奏して 4年目にして初めてIRC部門で「五カ所湾合同レース」に総合優勝する事が出来ました。

昨年は 諸般の事情で中止となりましたが 今年2015年は連続優勝を狙ってラダーの改造=細身で薄く20cm長くした新「ラダー」に変更して臨みました。

お陰で IRCレーティングのTCCは 0.001上がってしまいましたが 強風時でのジェネカーク帆走は安定し今までよりブローチングがし難くなり クロズホールド時の保針性もよくなり 無駄な当て舵が無くなりました。

そんな期待で今年のレースに臨みましたが 我々の改造よりもっと先を行った改造をしてレースに臨んだ「HORIZON 6」にはすべての面で完敗でした。



大王崎沖

さて 本題のレース内容ですが 午前2時にスタートしたレース艇は左寄り(日間賀島)と右寄り(師崎)に分かれ 私たちはプロパーの中間コースを取った為 トップ集団には入れませんでした。丁度中間位置をキープして何とか沖ノ瀬を通過しました。

沖ノ瀬回航付近で夜明けとなり 各艇の位置が確認出来た時には 既に前方に「HORIZON 6」が帆走しており 「HORNET」は遙か先を先行していました。

「HORIZON 6」には 少しずつ近づけば 又すぐに離されて 又近づけば離されるの繰り返しで・・・どうしても追いつくことが出来ない素晴らしい走りを見せてくれました。

布施田水道付近では トップ2艇(MOSSY-TIE・HORNET)以外の第2艇団は再スタート状態で集まり フィニッシュまでのクロズホールド攻防戦となりましたが 少し沖出しをした私たちは 前方岸寄りの五カ所湾入り口付近で止まっている「HORIZON 6」に少しずつ近付くことが出来て 何とか修正でIRC部門2位となりました。

しかし 「HORIZON 6」にはすべての面で完敗をし 今後の大きな課題を残しました。



布施田水道

Sail No.	Yacht Name	Type	TCC	Day	FINISH	着順	所要時間	秒	修正時間	ペナルティ	順位
JPN 2500	HORIZON 6	YOKOYAMA30R	0.962	3	13:50:46	3	11:50:46	42646	41025		1
JPN 5131	BOOMERANG	J/92	0.983	3	14:01:07	5	12:01:07	43267	42531		2
JPN 5791	HORNET	SEAM31	1.013	3	13:43:29	1	11:43:29	42209	42758		3
JPN 5933	DANCING BEANS III	SEAM 31	1.010	3	14:08:17	6	12:08:17	43697	44134		4
JPN 5055	NARUMI	YAMAHA433S	1.034	3	13:59:30	4	11:59:30	43170	44638		5
JPN 5870	KAITO	J/V35CR	1.064	3	13:48:02	2	11:48:02	42482	45201		6
JPN 3792	SAIKI	First 34.7	1.010	3	14:31:59	8	12:31:59	45119	45570		7
JPN 5563	ELDORADO VI	YAMAHA40RK	1.038	3	14:25:37	7	12:25:37	44737	46437		8
JPN 6377	SHALLON V	Vite 31 FK	1.036	3	14:55:54	9	12:55:54	46554	48230		9

# ゴールデンウィーク クルージング記

ホーネット 多田

やった！今年こそ！沖ノ瀬通過後のチョットの間は、全艇のトップになりました。

2 位艇のバックに朝日が昇っていく・・・証拠写真もちちゃんと残ってますヨ。(詳細は、I 氏のブログ <http://blog.goo.ne.jp/kazuroom2574/e/128519c7571ad751749b98d7ca5856a6>



日の出時はトップに  
(ヨットはモシタイ)



蒸し牡蠣

を参照してください。) ところがモシタイはいつの間にか見えないほどに離れ・・・着順2位でも、修正では・・・う～～～ん 残念(;-;)

レースの話は、ブーメランにおまかせして、恒例のクルージングを楽しんできました。(^-) 今回のメンバーは、中村・十八日・多田の3人で、ウグイスの声を聞きながら起床し、クルージングの初日がスタート、まず初めに豪華なアフターパーティーでいただいたてこね寿司と

特製の味噌汁で朝食をすませ、天然のカキを十八日漁労長が仕入れ、(三重県五ヶ所湾産の非養殖物で高級食材ですが漁労中に、「これ食べるの？」って聞かれたそうです。) ほとんどの艇が出航した後に、我々はゆっくりと英虞湾に向け出航。前日の天気予報では、午前中が雨・午後からは曇りの予報だったのにィ～～、一日中雨って天気予報が変わっちゃってました。( @\_@ )でも、自然相手では贅沢は言えません。小雨が降ったりやんだりする中を英虞湾に入り筏と浅瀬に気を付けながら奥へ奥へ、鵜方漁協マリーナのポンツーンに係留。係留させていただいたバースは、某M氏が借りている場所で、マリーナの近くに別荘を持ってるんですよ(◎o◎) 某M氏から「うちの別荘に寄って行きませんか？」って誘っていただけだったので、お言葉に甘えて高級外車で、別荘まで。別荘では若くて綺麗な奥様と、お二人の美人なお嬢様に出迎えていただいて、さらにコーヒーまでご馳走になってしまいました。某M氏の別荘は、海側に面した高台に有って、素晴らしい眺めも堪能できました。

ご家族でくつろいでいるところを長い時間お邪魔するのもヤボなので、早めに船に戻って小休止。夕食の食材を買いに地元のスーパーに行き、片ロイワシ・うるめイワシ・フグの干物と刺身の盛り合わせを仕入れてから船で宴会開始・・・でも、やっぱりスーパーの食材は⇒⇒イマイチ。初日は、早めに消灯となりました。

二日目は、波切港の昼食(カツオ茶漬)時間に合わせてゆっくりと出航・・・で！カツオ茶漬は、いつもの通り「うっま～～い！！」波切港に入ったら、やっぱり(いや絶対に)干物を仕入れなきゃってことで、鯛のカシラ・サンマ・アジ・さばを仕入れて鳥羽に向けて出航、加布良古水道を通過して坂手島を右に見て駅前の戸田家の裏側の市営渡舟のポンツーンに係留(たまたま近くを通りかかった市の職員さんから「係留しちゃダメ」って言われました



鳥羽で一泊



が・・・)隣のポンツーンにいた人は、「邪魔になったら隣のポンツーンに朝8時までは係留してもいいけど、でもあくまでもダメって言われた時だけだから・・・」「ここに三日間係留してた静岡の漁船が、臨検受けてたよ」って言ってました。確かに、保安庁の目の前で巡視艇もすぐ近くに係留してあるし、、、おすすすめ出来る場所じゃないけど、係留はできました。駅に近いから、買い物なんか簡単にできるって甘い考えでした。店屋さんは駅の向こう側に行かなきゃ有りませんでした。ビール・チリワイン・アルミホイル(干物をフライパンで焼くには必須アイテム)を手に入れて、お風呂屋さん探し。昨年行った民宿に電話して

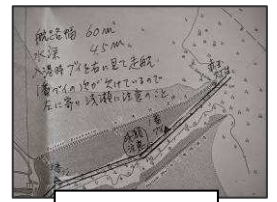
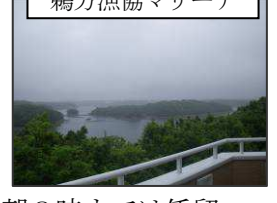
も曖昧で、歩いて探すことに。まず、一番近くの戸田家＝¥1,500 う～んちょっと高い、次に有った浜離宮＝¥1,000 で入浴。脱衣場・浴室とも十分に広くて快適。さっぱりした後で、波切港で仕入れた干物で宴会開始。やっぱりスーパーの干物とは比較できないくらい超美味。チリワインも最高でした。宴会の終盤には、中村氏が睡魔に勝てず・・・十八日氏も早めに寝ちゃったんで、自分も就寝。翌朝もゆっくり出航して桃取水道を通って二見ヶ浦夫婦岩の沖を通過し宇治山田に入港。港の入口には赤灯台が有って、入る場所はすぐに判りましたが港内に入ると、黄色いブイが有るだけで、航路がよく判らない。とりあえず水深計とにらめっこしながら入っていく途中で一度浅瀬に乗り上げ・・・どうなることかって思いましたが直ぐに脱出し、大湊港を右に見てさらに進んでいくと、橋の手前、右側に神社港海の駅が有り、ポンツーンに係留しました。



英虞湾最奥へ



鵜方漁協マリーナ



宇治山田港



橋手前・神社港



陸に上がると目の前に海の駅を管理している事務所があり、入出港の航路図が頂けました。航路幅 60m水深 4.5 mを確保してあるってことでしたが、地元の漁師さんじゃなきゃ航路ブイも無い水路なんて・・・前日までガヘミアンが停泊してたってことでした。(https://www.youtube.com/watch?v=nXErnAaA0ooにGWの航海記録が up されてました。) セントレアへ就航する予定で建設したターミナルは撤去済みでした。11時、神社港を出港したところでアルミスから豊浜で一緒にランチのお誘い電話がかかる。我々は13時頃になる予定なので船上ランチで我慢です。伊勢湾を横断、篠島と日間賀島の間を通過後、無事に海陽 YH に無事帰港しました。皆様のおかげで、今年のGWも楽しいクルージングができました。天気もまずまずで、申し分の無いGWでした。来年はあなたも一緒にしませんか？

## 鳥羽相差クルージング

BeBe 小林

BeBe チームは3日-4日、鳥羽市相差へクルージングに出かけました。午前8時半頃三谷出港、メインセールだけの機帆走。伊良湖港手前では外海から帰って来る大漁船軍団に遭遇しました。慎重に伊良湖を回航し鎧崎沖を目指します。相差漁港の入口を捜しながら南下。入口沖に来たところで大きな定置網を発見。沖出しして矢湾入口、菅崎沖から回り込んで再度相差入口を目指しました。相差漁港は入って左に進むと作業岸壁があります。ヨットなら4-5隻、アンカー槍付けできそうです。14時半頃に入港。今回は残念ながら他艇の参加はありませんでした。

民宿「しらはま」は派手さは無いですが、漁師の大將と奥さん、娘さんの三人で切り盛りする家族的な民宿です。ゴールデンウィークながら1名1泊2食、1万円で豪華料理です。直前予約も可能です。ヨット乗りにはうれしいですね。

民宿から歩いて5分ほどの所に在る神明神社の参道に「石神さん」と呼ばれて地域の人々から親しまれている小さな社があります。祭神は女神と言われ古くから女性の願いなら一つだけ必ず叶えてくれると言われ伝えられており、今では全国からお参りに訪れる女性が後を絶たないそうです。

実は4年ほど前にこのパワースポットの噂を聞いた私の妻が大病を患った時でした。手術前に二人で「石神さん」にお参りに行きました。おかげで妻は9時間にもおよぶ大手術から無事生還しました。

その後はヨットで相差を訪れる度に一人でお礼参りに行っています。皆さんも相差方面に行かれたら是非お参りしてみてください。



海女の町、鳥羽市相差町の神明神社にある末社の一つ、石神社。

ここで祀られている祭神は、玉依姫命という女性の神様で、高さ約60cm程の石をご神体としています。

相差町の海女さん達が、安全大漁を願って密かに石神さんに祈願し続けてきたことから、石神さんは女性の願いなら一つだけは必ず叶えてくれると言われるようになりました。

石神さんは、芸能人やスポーツ選手がお忍びで通うことでも知られているんですよ。マラソンランナーの野口みずきさんが神明神社で買った「石神さん」のお守りを持って走ったところ、アテネオリンピックで優勝できた！ というのも有名な話です。

## 蒲郡に高い評価

### 五輪セーリング開催地立候補



五輪開催地に選ばれた場合には中心になるとみられる「海陽ヨットハーバー」

東海三県で初めての五輪開催が現実味を増す。

大村秀章知事が十四日発表した蒲郡市での二〇二〇年東京五輪セーリング競技開催プラン。蒲郡を視察した日本セーリング連盟（JSAF）は高い評価を下したとされ、交通面などで問題を抱える他候補地との比較で、蒲郡が選ばれる可能性は高そう。五輪開催となれば波及効果は大きく、地元は静かに盛り上がっている。

蒲郡市の稲葉正吉市長は、愛知大ヨット部の出身。「ヨットに携わる関係者としても、五輪を実現できたら大きな喜び。積極的に蒲郡の良さをPRしていきたい」と語る。（中日新聞から）



新

聞

2015年(平成27年)4月14日(火曜日)

©中日新

# 東京五輪セーリング競技



五輪のセーリング競技はヨットレースを中心に十種目からなる。蒲郡市には、一九九三年に開業し、国内外の主要大会の開催実績がある公共の「海陽ヨットハーバー」がある。全国からの交通の便

# 蒲郡 開催立候補へ

愛知県と同県蒲郡市は、二〇二〇年東京五輪のセーリング競技の開催地に立候補することを決めた。十四日に発表する。同競技は東京都江東区沖の東京湾で計画されていたが、羽田空港に近く、空撮に支障が出る問題があり、都や日本セーリング連盟は同地での開催を事実上断念した。代替会場として稲毛（千葉市）、江の島（神奈川県藤沢市）も争がっているが、開催に必要な競技水面の確保や交通事情などから蒲郡市が有力との見方が強い。

も良く、愛知県や同市は立候補の検討を進めていた。蒲郡について、セーリング関係者の間で「リゾート地ラグーナテンボスの周辺に未利用地が多く、観戦席や宿泊施設なども整備しやすい」と有力視する見方が多いという。

現在は江東区の「若洲海浜公園ヨット訓練所」とその沖合で競技を計画。同じ東京湾内にある羽田空港から九キロ程度と近く、開催時のテレビ中継用ヘリコプターなどの飛行が制限される。これまで都と東京五輪組織委員会、セーリング連盟などが打開策を調整していたが、いずれも飛行の安

## 都内予定地は断念

全確保が困難で代替地を探すのが適切と判断した。代替会場には、現在の計画地に近い稲毛や六四年秋の東京五輪で同競技を実施した江の島も候補に争っており、両者とも開催に意欲を示しているとされる。

ただ、稲毛は競技水面やマリナーの面積が狭く、一大観光地の江の島は夏の五輪開催時に周辺道路が混雑するなどの問題がある。一二年のロンドン五輪でセーリング競技は、十四日間にはわたって熱戦が繰り広げられた。日本はこれまでアトランタ大会で銀、アテネ大会で銅の計二つのメダルを獲得している。

一二年のロンドン五輪でセーリング競技は、十四日間にはわたって熱戦が繰り広げられた。日本はこれまでアトランタ大会で銀、アテネ大会で銅の計二つのメダルを獲得している。